

# 令和4年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	水の公園福島潟遊水館等（有料）				
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区産業振興課				
所在地	新潟市北区前新田乙493番地				
根拠法令	都市公園法				
設置条例	新潟市都市公園条例				
施設概要	敷地面積（管理面積）：41,309.05㎡ 延床面積：2,248.198㎡ 建築構造：鉄筋コンクリート2階建 主な施設内容（構成施設の内容） （屋内施設）①親水プール（長さ25m×5コース）、②幼児プール（円形状 広さ13㎡） ③ジャグジープール（広さ19㎡）、④屋内スライダー（長さ43m）、 ⑤採暖室（2部屋） （屋外施設）①流水プール（1周83m）、②屋外スライダー（長さ10m） ③テラス/屋外更衣ブース、④木舟水路（水路1周360m 木舟5艘）				

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 ・北区のスポーツの方向性（北区 区ビジョンまちづくり計画より） ・施設の活用並びに利用促進を図ること。 ・区内でのスポーツ教室、大会、各団体の活動状況をより多くの区民に伝える仕組みづくりを進めること。 ・区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会の充実を図ること。 ・スポーツ活動を通じた区民の一体感の醸成を図ること。	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	10.1回	A	SNSの更新頻度を上げるなど、こまめな情報発信に努めた。
	基準者数の達成	利用者数年間 107,000人以上	30,535人	C	9/20～3/31まで改修工事のため未達成
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	97.4%	A	満足度を向上させるため、様々な取り組みを行った。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	A	適切な回答や対応をした。
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業（スポーツ教室等）を実施 ・各種スポーツ教室・イベントに延12,000人以上参加	7,326人	C	9/20～3/31まで改修工事のため未達成

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコストを907円以下	2,980円	C	9/20～3/31まで改修工事のため未達成
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	適切に対応した	B	目標達成
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間 15,098千円以上	6,234千円	C	9/20～3/31まで改修工事のため未達成
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守した	B	適正である
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	1.3回/月	A	目標達成 (館長会議、福島潟連絡協議会に参加)
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	施設管理に必要な人員を確保した	A	適正である
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	A	適正である
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	A	適正である
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	2回	B	目標達成
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回	B	目標達成
人 材	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	A	目標達成
	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	A	適正である
	配置人員の知識やスキルの習得度	プール管理に対応した研修を、職員一人当たり年4回以上受講	8.6回	A	職員研修を行い知識やスキルの向上に努めた。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に務めた	A	適正である

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。  
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。  
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

9/20～3/31まで改修工事のため臨時休館になったことや、引き続き感染防止対策として人数制限をしたため、利用者は大幅に減少した。臨時休館中、職員は改修工事エリア以外の補修やリフォームを自前で行うなどし、施設の維持管理に関するスキルが向上した。プールが利用できない期間は、近隣施設と連携し、遊休時間を活用して運動系や文化系の教室を多数開催し、地域の方々の運動機会の提供に取り組んだ。今後はリニューアルを契機に施設のPR活動を積極的に展開し、これまでプールを利用したことのない新規利用者の開拓を図り利用者増加につなげたい。

総 合 評 価 ( 総 所 見 )

広報として新潟市LINEアカウントを利用した情報発信も行うなど、こまめな情報発信に努めている。  
 令和4年度では改修工事でほぼ半年の長期休館となったため、数値目標の未達成は止むを得ないと評価する。  
 なお、改修工事に伴い、休館により見込まれる光熱水費の余剰金について、協議により指定管理委託料の精算返納及び余剰金の一部を充てた施設の追加修繕等について合意した。休館中も必要な施設の維持管理を行い、また、可能な限り代替のイベントを企画し、リニューアルオープンに向けた準備に取り組んだ。  
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っていると評価できる。新型コロナウイルスの影響も徐々に復調しつつあり、一年を通して利用者数の増加につながる取り組みを期待したい。